

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

ver.1.9

日本医療検査科学会第54回大会 & JACLaS EXPO 2022 合同

新型コロナウイルス感染症対策委員会

一般社団法人日本医療検査科学会と一般社団法人日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会では2022年10月7日（金）、8日（土）、9日（日）に神戸国際会議場、および神戸国際展示場において、日本医療検査科学会第54回大会、JACLaS EXPO 2022（以下、本会）を開催いたします。

本会にかかわるすべての皆様の安全確保を最優先に、新型コロナウイルス感染症対策委員会を立ち上げ新型コロナウイルスへの対策ガイドラインを策定いたしました。

感染対策を徹底しながらの本会運営と、学術活動ならびに研究・開発活動の促進、イノベーションの創出など、医療検査業界の振興に寄与してまいります。

関係者の皆様には、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2022年9月吉日

一般社団法人日本医療検査科学会
理事長 和田 隆志

一般社団法人日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会
理事長 関根 敏治

はじめに

新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインは本会の参加者、開催者、すべてが安全・安心に参加できる開催となるべく策定いたしました。感染症の専門家の監修を経て公開するに至りましたが、今後も最新の状況、各方面のご意見を反映しながら改定してまいります。

本会の運営にはガイドラインの遵守が必須となります。ご来場くださる皆様方にもご協力をお願いする内容が含まれますので、必ず事前にお目通しいただきますよう、お願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策委員会

役割	氏名	所属
JCLS 一社)日本医療検査科学会	萱場広之	秋田赤十字病院
	柳原克紀	長崎大学
	高橋聡	札幌医科大学
	萩原三千男	株式会社エスアールエル
	石川真弓	一社)日本医療検査科学会事務局
	斉藤匡史	株式会社サンプラネット
JACLaS 一社)日本臨床検査機器・ 試薬・システム振興協会	関根敏治	株式会社エイアンドティー
	川中士郎	日本電子株式会社
	八須賀淳	株式会社日立製作所
	土屋滋夫	東ソー株式会社
	香西理	株式会社産経デジタル
会場	格谷亜由美	神戸国際会議場、神戸国際展示場
	山本雅也	株式会社神戸ポートピアホテル
オブザーバー	若尾豪	一社)日本分析機器工業会
	望月克彦	一社)日本臨床検査薬協会

開催中止となる場合の基準

- ①行政の指導等があった場合
- ②入場可能人数と来場者予想人数との乖離が大きく入場制限を設けてもこれを解消できない場合
- ③開催期間中（会場設営準備期間も含む）に運営に支障をきたすほど多数の発病者が出た場合
- ④新型コロナウイルス感染症対策委員会で安全対策が不十分と判断された場合
- ⑤JACLaS EXPO 2022 については、日本医療検査科学会第 54 回大会が神戸国際会議場で開催されない場合

日本医療検査科学会第 54 回大会編

個人の安全の確保

1. 密防止に配慮した会場内の適正人数（定員）の確保と監視
2. 全員へのマスク着用の喚起、および非着用者へのマスク配布
3. 会場入り口を集約し、体温チェックを実施する。サーマルカメラを設置し、37.5 度以上の発熱がある方はご入場をお断りします。
4. エタノール消毒液（濃度 70 % 台）の会場内設置
5. ー消毒液を国際会議場出入口（1 階エントランス）に設置します。衛生用品を用意します。（マスク、手袋、エタノール消毒液、非接触型体温計等）
6. 発表者と聴講者間における十分な距離の確保をします。
7. 密閉空間を避けるため、適切な換気設備の稼働や外気取入れの換気を行います。
ー講演会場は原則ドアを開放します。（運営に支障を来す恐れのあるドアは、止むを得ず締切とする場合があります）
8. 発表者演台へのアクリルパネルを設置いたします。
9. 参加登録、およびランチョンセミナー整理券事前登録制を実施し、来場者が列をなさないことで混雑を回避します。（資料 1）
10. 設備、備品の消毒等は、その管理責任者により適切に実施します。
11. 合同交流会は中止します。
12. 控室の使用に関する注意喚起を実施します。
ー密をさけ最小限の人数の入出としてください。
ー会話は極力控えてください。
13. 懇親会は、自粛をお願いします。
14. アプリの活用を推奨します。
ー新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）COVID-19 Contact-Confirming Application
（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html）

来場者への周知・案内

来場者へ以下の周知、案内をおこないます。

- 以下の事項に該当する場合は来場しないこと。
 - (ア) 過去 1 週間以内に体調不良がある場合（例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がある場合）
 - (イ) 当日の体温が 37.5 度以上ある場合（ご入場をお断わりします）
 - (ウ) 本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (エ) 本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合
 - (オ) 同居家族に（ア）のいずれかの体調不良がある場合
 - (カ) マスク非着用者
 - (キ) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航された方
- 会場内ではマスクを必ず着用すること。
- 会場内では感染防止のために大会が決めたルールに従うこと。
- 大会参加受付の簡略化の実践（具体的には web からの事前参加登録を済ませておくこと。9 月 16 日までに登録を済ませておくことと参加証が指定箇所へ郵送されるため望ましい。）（資料 1）
- 当日会場に来られない演者は動画形式のデータを web から登録する。（発表者は 9 月 26 日 17:00 までに指定 URL に発表データを登録する。）
- ランチョンセミナー整理券受領の混雑を避けること。（9 月 16 日までに事前参加登録するとランチョンセミナー整理券の事前予約も可能。参加証とともに整理券も指定箇所へ郵送される。）（資料 1）
- ランチョンセミナーのお弁当は持ち帰り禁止とする。なお、空き容器は出口付近に設置した所定の位置に個人にて戻してください。
- 受付に非接触型体温計を用意しているので、必要であれば検温を実施のこと。
- 会期中に体調不良になられた場合は近くのスタッフにお知らせください。
- 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

大会スタッフの心得

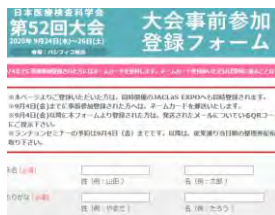
1. 大会2週間前より体調をチェックすること。(例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がないかなど)
2. 大会当日の他、開催準備等で会場に入る前に必ず検温をすること。
3. 以下の事項に、ひとつでも該当する場合は来場しないこと。
 - (ア) 過去1週間以内に体調不良がある場合(例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がある場合)
 - (イ) 当日の体温が37.5度以上ある方(入場しない)
 - (ウ) 本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (エ) 本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合
 - (オ) 同居家族に(ア)のいずれかの体調不良がある場合
 - (カ) マスク非着用者
 - (キ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航された方
4. 会場内ではマスクを必ず着用すること。
5. 会場内では感染防止のために主催者が決めたルールに従うこと。
6. ランチョンセミナー時の弁当は、受講者が会場前の指定場所に取りに行く形をとること。
7. 受付の簡略化を促進すること。(資料1)
8. 共催会社は、協力、出入りしたスタッフのリスト(会社名・氏名・電話番号を含む)を日毎に作成し管理するとともに、スタッフへの会場内でのマスク着用指示のご協力をお願いすること。
※スタッフリストは必要時に提出をお願いすることがあります。
9. 控室での会話は控えること。飲食する場合は2mを目安に十分な距離をとること。
10. こまめな手洗いや手指消毒を徹底すること。
11. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

資料1：事前参加登録

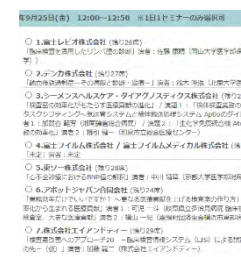
■ 9月16日まで

STEP 1 > STEP 2 > STEP 3

HP にアクセスし、
事前参加登録フォーム
に情報を入力する。



ランチョンセミナー
を選択してカードで
参加料を支払う。



郵送された参加証、整理
券を持参して当日直接
会場へ。



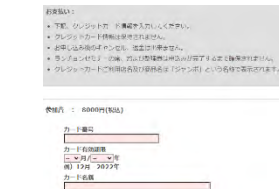
■ 9月17日以降

STEP 1 > STEP 2 > STEP 3

HP にアクセスし、
事前参加登録フォーム
に情報を入力する。
窓口で支払う



カードで参加料を
支払う。
現金の場合は当日



会場受付でメール内の
QRコードを提示して
参加証に引き換える。



JACLaS EXPO 2022 編

個人の安全の確保

1. 1度に会場に入る来場者は各展示会場の最大利用人数とします。
 - －令和4年度「新型コロナウイルス感染症対策における神戸市の対応方針」(第1弾)に準拠。
 - －1号館(3,000名)、2号館(4,000名)、3号館(4,000名)
 - －これを超える恐れのある場合は入場を制限する。

(参考) JACLaS EXPO はネームカードのRF-IDで入退場人数の管理を行っており、新型コロナウイルス流行前のJACLaS EXPO 2019の実績はピーク時で3,084名。
2. 会場入口にて検温を行い、37.5度以上の発熱がある方は入場をお断りします。
3. 全員へのマスク常時着用(非着用者にはマスク配布を行い、常時着用を求めます。)
4. エタノール消毒液(濃度70%台)を展示ホール出入口、会場内等に設置します。
5. 衛生用品を用意します。(マスク、手袋、エタノール消毒液、非接触型体温計等)
6. ソーシャルディスタンス確保のため、会場内に待機マーク設置やレイアウト設定を行います。
7. 混雑緩和のために来場者動線のコントロールを行います。
 - －入口から出口に人が流れるように案内板を掲示します。
 - －来場者の正確な管理のため、出入り口は一方通行とします。
8. 密閉空間を避けるため、適切な換気設備の稼働や外気取入れの換気を行います。
9. 受付カウンター等のスタッフ配置箇所にビニールカーテン等を設置します。
10. 事前参加登録を実施し、来場者が列をなさないことで混雑を回避します。
11. 合同交流会は中止します。
12. 出展者・来場者に大声での商談、実演、ブースへの来場者呼び込みを行わないよう放送などにて注意喚起すると共に巡回するスタッフを配置し、大声を出している出展者や来場者には直接注意します。
13. アプリの活用を推奨します。
 - －新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA) COVID-19 Contact-Confirming Application (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

来場者への周知・案内

来場者へ以下の周知、案内を行います。

- 以下の事項に該当する場合は来場をしないで下さい。
 - (ア) 過去 1 週間以内に体調不良がある場合 (例: 発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がある場合)
 - (イ) 当日の体温が 37.5 度以上ある場合 (ご入場をお断りします。)
 - (ウ) 本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (エ) 本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合
 - (オ) 同居家族に (ア) のいずれかの体調不良がある場合
 - (カ) マスク非着用者
 - (キ) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航された方
- 会場内ではマスクを着用すること。
- 会場内では感染防止のために本会が決めたルールに従うこと。
- 本会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 参加受付の簡略化の実践。(具体的には Web からの事前参加登録を済ませておくこと。9 月 25 日までに登録を済ませておくと参加証が指定箇所へ郵送されます。)
- 会期中に体調不良になられた場合は近くのスタッフにお知らせ下さい。
- 接触確認アプリ(COCoA)や各地域の通知サービスのインストールを推奨し、感染者発生時には感染経路特定等の理由により最低限必要となる個人情報を政府機関・自治体の要請により開示することがある旨明示します。
- 展示会場へ公共交通機関を利用する場合はできるだけ分散して来場するよう注意喚起します。

展示における安全の確保

1. 設備、備品等の消毒等は、各展示ブースの管理責任者により適切に実施して下さい。
ーブース内のテーブルや来場者が触れた装置等の消毒作業は頻繁に実施して下さい。
ーブース内には消毒液を設置して下さい。
2. 出展社の皆様に対しブース常駐人数の適正化をお願いします。
3. ブース内の商談スペースは、透明なアクリルパネルを置くなど飛沫防止の対策をお願いします。
※感染予防対策上必要な部材は、燃えにくい素材（難燃性、不燃性、防災製品など）を使用してください。
4. 展示説明員として参加するスタッフは必要な防護具（フェイスシールド、手袋等）の着用を検討して下さい。
5. ナレーター等による説明を行う場合は、演台へのアクリルパネル設置や飛沫防止の対策をお願いします。また来場者との距離は2m以上空けて下さい。
6. 出展社控室でもソーシャルディスタンスの確保に努めて下さい。
ー企業展示の控室では、休憩時間をずらすなど密にならないように対応して下さい。
7. 搬入出及び施工時間短縮のため、簡素化した装飾を検討して下さい。
8. 三密を避けるブース設計を検討して下さい。
ー受付など参加者同士が対面で接する場に、透明なパーテーションを置くなど飛沫防止の対策を行うことを検討して下さい。
ー密閉防止策と換気に努めて下さい。
9. ブース内での飲食物の提供は、各所属団体のプロモーションコードに則るとともに、感染対策に配慮した飲食物の提供に留めて下さい。（例 紙コップ等使い捨て容器を使用するかペットボトルなどで提供し、アクリル板などの遮蔽物を設置した商談テーブルで提供する等）
10. 搬入出・施工時のスタッフ人数の適正化を検討して下さい。
11. 控室での会話は控えて下さい。飲食する場合は2mを目安に十分な距離をとること。
12. こまめな手洗いや手指消毒を徹底すること。
13. 懇親会は、自粛をお願いします。
14. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
15. 接触確認アプリ(COCOA)のインストールを推奨します。感染者発生時には感染経路特定等の理由により最低限必要となる個人情報をご政府機関・自治体の要請により開示することがあります。
16. 展示会場へ公共交通機関を利用する場合はできるだけ分散して来場するよう注意してください。
17. 大声での商談、実演、ブースへの来場者呼び込みを行わないようにしてください。

※出展社の皆様には、本展示会に参加するブース説明員だけでなく、ブース装飾（施工業者）・説明補助員など外部協力会社スタッフのリスト（連絡先（会社名・氏名・電話番号）含む）を日毎に作成・管理いただくとともに、搬入出・施工時を含む会場内でのマスク着用への協力について対応を行う様ご協力をお願いします。リストは最低3週間保存してください。

※スタッフリストは必要時に提出をお願いすることがあります。

本会スタッフの心得

1. 本会2週間前より体調をチェックする。(例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がないかなど。)
2. 本会当日の他、開催準備等で会場に入る前に必ず検温のこと。
3. 以下の事項に、ひとつでも該当する場合は来場しないこと。
 - (ア) 過去1週間以内に体調不良がある場合 (例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がある場合)
 - (イ) 当日の体温が37.5度以上ある場合 (入場できない)
 - (ウ) 本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (エ) 本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合
 - (オ) 同居家族に(ア)のいずれかの体調不良がある場合
 - (カ) マスク非着用者
 - (キ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航された方
4. 会場内ではマスクを着用すること。
5. 会場内では感染防止のために主催者が決めたルールに従うこと。
6. 受付の簡略化を促進すること。
7. 控室での会話は控えること。飲食する場合は2mを目安に十分な距離をとること。
8. こまめな手洗いや手指消毒を徹底すること。
9. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
10. 接触確認アプリ(COCoA)のインストールを行います。
11. 展示会場へ公共交通機関を利用する場合はできるだけ分散しての来場するよう注意します。

施設（神戸国際会議場、神戸国際展示場）での対策

施設 の 取 組 み

1. アルコール消毒液等の設置
各階フロア入口および各階トイレに消毒液を設置
2. 清掃の強化
ドアノブ、エレベーターボタン、トイレ等の清掃・消毒を強化
3. 空調機器等による換気の強化
空調機器および換気扇などにより外気の取り入れを行い、室内の換気を強化
4. 施設スタッフの取組み
 - (1) マスクの着用
 - (2) 手洗いと手指消毒の励行
 - (3) 健康状態の管理
5. 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」インストールの周知

※ 今後、感染状況等に変化が見られ、新型コロナウイルス感染症における国および兵庫県、神戸市の対応方針が変更された場合には、施設の利用の可否や利用人数の制限、その他の項目についても変更することがあります。

感染予防策の周知と対応

1. 日本医療検査科学会第54回大会とJACLaS EXPO 2022との事前情報共有を実施する。
2. 会場内の混雑状況を監視する。
3. 新型コロナウイルス感染症対策委員会による安全衛生パトロールを実施し、改善指導を行う場合がある。
4. 万が一、感染が発生した場合に備え、本会参加について求めた個人情報を、取扱いに十分注意しながら3週間保管する。
5. 会場で発熱が分かった場合の連絡先を周知する。
－感染症対応担当者の設定

政府、兵庫県、神戸市、その他の新型コロナウイルス関連情報の収集

厚生労働省（新型コロナウイルス感染症について）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

兵庫県（イベント開催にあたっての方針について）

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/annzennkeikaku.html>

神戸市（令和4年度「新型コロナウイルス感染症対策における神戸市の対応方針」（第1弾）改定）

<https://www.city.kobe.lg.jp/a95474/reiwa4taiouhoushin1kaitei-2.html>

神戸コンベンションセンター（新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたお願い）

<https://kobe-cc.jp/ja/news/6886/>

神戸ポートピアホテル（新型コロナウイルス感染予防の取り組み）

<https://www.portopia.co.jp/information/detail/146/>

改版履歴

版番号	改版日	備考
Ver.1.5	2021/7/28	本年度新規制定
Ver.1.6	2021/8/23	パシフィコ横浜ガイドライン update に伴う改訂
Ver.1.7	2021/9/1	第三回感染症対策委員会決議を受け改訂（開催中止の要件修正）
Ver.1.8	2021/10/4	パシフィコ横浜ガイドライン update に伴う改訂
Ver.1.9	2022/9/15	本年度新規制定